

様式第2号（第7条関係）

生活改善措置に関する計画

（生活合理化設備資金および
住居利用方式改善資金用）

1 総括表

申請者		世帯主との続柄	
家族員	構成 (うち沿岸漁業の従事者〇人)		
経営の概況			

- 注1 家族員の構成は「父、母、本人、本人の妻または夫、子何人、弟何人」というように記入してください。
- 2 経営の概況は、基幹的な漁業種類、漁船漁業にあつては使用漁船の総トン数別の隻数、定置網の統数、養殖業にあつては養殖種類ごとの養殖方法別の施設数、経営面積、養殖尾数等ならびに年間生産量、生産金額、当該世帯の漁業所得およびその総所得に対する割合等を簡潔に記入してください。

2 事業計画

事業の種類および種目		改善を必要とする理由	
生活合理化設備資金	住居利用方式改善資金	施工予定	
		着工	年 月 日
		竣工	年 月 日
工事内容		資材購入費	千円
		工事費	千円
		合計	千円

- 注1 事業の種類および種目は滋賀県沿岸漁業改善資金貸付規則で定めるもののうち、本資金の貸付けを受けようとするもの（例えば尿浄化装置など）を記入してください。
- 2 住居利用方式改善資金は、改善箇所の名称（例えば居室、炊事施設など）を具体的に記入し、改善箇所が2以上ある場合は、その主要なものに◎をつけてください。
- 3 工事内容は、面積、構造、仕上げの種類、数等を記入してください。

3 資金計画

総事業費	資金調達方法		
	沿岸漁業改善資金	自己資金	その他
千円	千円	千円	千円

4 意見（水産業普及指導員または男女共同参画等担当職員の意見）

--

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。